

第54期 定期総代会が開催されました

6月25日(月)ホテルロイトン札幌にて当組合第54期定期総代会が開催され、第53期剰余金処分案、第54期事業計画及び収支予算案等が承認されました。

梁理事長による第53期事業報告要旨は次の通りです。
(要旨)

昨年度の日本経済は政府の経済政策とともに、好調な世界経済を背景とする輸出増加や東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要、外国人観光客の増加、大都市部での不動産市況の活況等が相まって、景気は堅調に推移しました。

一方、北海道・東北地域経済はインバウンドの増加や前年を上回る公共投資効果による消費、生産活動の持ち直しなど景気回復の兆しが見えるものの、少子高齢化や人口減少、首都圏への一極集中による都市と地方間の格差拡大、深刻な人手不足、原材料費等のコスト上昇などから、小規模事業者にとっては依然として景気回復の実感を得られない厳しい状況が続きました。

このような経営環境のもと、当組合では同胞取引基盤強化と持続的収益基盤の構築を柱とした第1次〈3力年中期経営計画〉の初年度事業として提案融資や住宅ローンをはじめとした各種ローンの推進を図り、組合員の皆様の課題をともに解決していくソリューション営業の推進に努めてまいりました。また、「同胞取引先全戸訪問運動」や店舗毎の感謝デー、組合員ゴルフ大会、組合員旅行など多彩なイベントを実施し、同胞組合員との接点強化とともに、同胞取引基盤の増強を推進してまいりました。

今年度も経営理念に基づき相互扶助組織の民族金融機関として、第1次〈3力年中期経営計画〉を積極的に推進し、地域社会に密着した金融サービスを提供することで組合員の事業発展と生活水準の向上に寄与してゆく所存であり、

今後も引き続き皆様のお力添えをお願いしたい旨の報告を行いました。

総代会終了後、第2部では朝鮮大学校文学歴史学部 准教授 李柄輝先生による「朝鮮半島情勢の展開と展望 ～対決から平和へ」の講演があり、その後懇親会が行われました。また翌日、恵庭カントリー倶楽部で総代ゴルフ大会を開催しました。



▲金正中会長の挨拶

▲梁幸嘉理事長の事業報告



▲総代会会場の様子



▲総代ゴルフ大会

第53期 主要業績

【事業期間:2017年4月1日～2018年3月31日】

預金・積金 **906億円**

自己資本比率 **13.15%**

業務純益 **6億2千万円**

貸出金 **453億円**

出資金 **18億6千万円**

当期純利益 **1億3千万円**

「北海道胆振東部地震」により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

平成30年9月6日未明に北海道厚真町を震源地とする北海道観測史上最大の震度7の地震により、40余名の犠牲者や多数の家屋被害が発生するとともに、北海道全域での停電や一部断水が産業活動や生活に多大な影響を及ぼしましたが、漸次復旧が進んできております。

地震発生後、理事をはじめとした組合員の方々や他府県の同胞の方々、同胞信用組合から物資支援の申し出や激励を多数いただくとともに、広島市信用組合から義援金が送られてきました。

当組合では地震・停電被害の復旧に向け必要な資金への迅速な対応をはじめとした様々な支援に取り組んでまいりますので、是非ご相談ください。



今号では炭焼ステーキ ビーフインパクトを 経営する苫小牧支店お取引先の 禹東吾氏をご紹介します。

“気取らないがつつりステーキ” “ワイルドな厚切りステーキをリーズナブルに大胆に”。禹東吾氏はこのキャッチコピーで多店舗展開している北海道発『炭焼ステーキ ビーフインパクト』の社長です。

禹東吾氏は大学卒業後に北海道商工会へ就職し、その後遊技業を営む実家の会社に入社されました。取締役として精力的に活躍される中で「ステーキというご馳走を国民食にしたい」という思いからご自身が代表を務める飲食部門の法人を設立されました。

豪快に炭火で焼き上げたジューシーなステーキが人気の同店は、2014年11月の札幌狸小路店オープンを皮切りに現在、フランチャイズ店も合わせ12店舗を展開しています。2018年8月には千葉県松戸市へ関東進出第1号となる出店を遂げました。

ビーフインパクトの看板メニューはビーフインパクトステーキ350g¥2,450(税別)。オーストラリア産牛肉の格付けプログラム「MSA(Meat Standards Australia)」の認証を受け、柔らかさやジューシーさが評価された牛肉を使用しています。また、ゆったりしたお洒落な店内はがつつりとお肉を食べたい女子会にも大人気。空間を大切にする姿勢もお客様から愛されています。

また、禹東吾氏が経営している飲食店は同店だけではなく『手作り生ハンバーグFire Burg・Fire Grill』をM&Aにより取得。現在24店舗を経営する北海道の飲食企業として確固たる地位を築き、札幌から北海道全域へ、北海道から全国、そして海外への出店を目指しています。

ジューシーなステーキはいかがですか?お近くの店舗に是非お越しください。

ビーフ インパクト
炭焼ステーキ **BEEF IMPACT**
営業時間 11:00~22:30 (LO.22:00)
定休日 不定休 ※店舗によって営業時間が異なります。
H P <http://beef-impact.com>
店舗情報 **ビーフインパクト** 🔍



▲禹東吾氏



▲ゆったりしたお洒落な店内



▲札幌狸小路店(1号店)

ウリ信組

職員紹介

今号では前期〈ウリ涉外・ナンバーワン運動〉で年間成績が1位と2位になった涉外係をご紹介します。

ウリ信用組合
在職年数5年
年間1位(前期) 孫炳洙
本店営業部 涉外主任
趣味/サムルノリ(民族楽器) 自分の売り/顧客満足

「お客様から何でも相談されるように、顧客満足度の向上に努めています。悩みに対するセールスや提案をさせていただいた際、お客様が真摯に受け入れ感動してくれた時にとってもやりがいを感じます。虎穴に入らずんば虎子を得ずの精神をモットーに、これからも挑戦し続けます」

ウリ信用組合
在職年数10年
年間2位(前期) 蔡奎植
東北支店 涉外係長
趣味/サッカー 自分の売り/誠実

「お客様や社会に対して自分に何が出来るかを常に自問し、出来る事を真面目かつ誠実に取り組んでいます。その中でお客様から感謝の言葉をいただいた時、とてもやりがいを感じます。生活上のお悩みや経営課題の解決に少しでもお役に立てるよう、これからも業務に励んでまいります」

なお、彼らには1位と2位の副賞として11月に当組合で実施する「韓国旅行」を贈呈しました。
「韓国旅行」にご参加される組合員の皆様、旅行先でもどうぞよろしくお願いいたします!

各地域で「地域総代・組合員の集い」を開催しました

たくさんのご参加ありがとうございました

各地域で「定期総代会の報告及び今期の事業計画」について説明を行いました。2部の焼肉ビアパーティー、懇親会では大いに盛り上がり、地域組合員間の親睦を深める有意義な機会となりました。

7月24日 火 **本店（釧路地域）** **参加者21名**



懇親会の焼肉が美味しく好評でした。参加された総代から組合と同胞事業の発展及び健康を願う乾杯の挨拶があり、参加者からは「同胞が集う場が少なく、地域総代会が有意義な場となっている」とのお言葉をいただきました。

7月18日 水 **苫小牧** **参加者29名**



恒例のビアパーティーは今年も好評でした。参加された総代から乾杯の挨拶と組合及び支店に対する協力の呼びかけがあり、参加者からは「今後も職員が一体となって同胞のために頑張ってもらいたい」とのお言葉をいただきました。

7月25日 水 **旭川** **参加者33名**



予定していた人数より多くの参加があり、参加者からは「同胞が集う行事は重要。牡蠣も焼肉も美味しかった」「今年は若い世代の参加が多く、同胞3世代での参加もあったので大変良かった」とのご感想をいただきました。

7月24日 火 **福島** **参加者55名**



朝鮮大学校准教授 李炳輝先生による朝鮮半島情勢に関する講演は大好評でした。焼肉の味も好評で、特に牡蠣のガンガン焼はとても美味しかったと評判でした。若い参加者が多く良かったとのご感想をいただきました。

7月19日 木 **東北** **参加者45名**



宮城県商工会 金成古副理事長による働き方改革の講演はとても参考になり、女性後援会が振る舞うピピンパ、スープは大変美味しかったと大好評でした。当日の進行、内容が良かったとのご感想をいただきました。

7月22日 日 **東北（秋田地域）** **参加者26名**



参加者から「同胞の集まりが少ない中、ウリ信用組合の各種行事は貴重であり大変ありがたい」「食事も美味しくいただき、必ず預金協力をする」とのお言葉をいただきました。

7月12日 木 **岩手** **参加者18名**



和気あいあいとした雰囲気で行われ、参加者から「こうして行事を開いてくれるおかげで、地域同胞達と親睦が図れている。今年も大変良かった。今後も頑張ってもらいたい」とのご感想をいただきました。

7月21日 土 **青森** **参加者42名**



地域の恒例行事として毎年多くの方々が参加しており、参加者から「地域同胞たちの力を合わせて、もっと組合に協力しよう!」との呼びかけに対して賛同し大いに盛り上がりしました。

ウリ青年会 活動報告

サマーキャンプ

7月14日(土)・15日(日)

毎年恒例のサマーキャンプは宮城県で行われました。今回の目玉である追い込み漁では、皆の力を一つに大量の魚を釣り上げ、会員間の交流と連帯意識を向上させる場となりました。



▲追い込み漁(利府町)



▲松島海岸にて



▲全国から集まった青年会の参加者

第13回

在日同胞信用組合 青年会意見交換会

7月21日(土)

全国の同胞信用組合7組合の青年会幹部が当組合に集まり、将来を担う若手職員の活性化に向けた意見・情報交換を活発に行いました。その後の懇親会では、参加者の親睦も深まり有意義な交流の場となりました。

合同担当者会議

預金

融資

渉外

5月26日(土)・27日(日)

担当者会議では前期の事業総括と第54期の事業計画および〈3ヵ年中期経営計画〉の2年目となる今期の重点活動の説明が行われ、その後担当者別に分かれて「融資推進と同胞取引基盤強化」をテーマに意見交換を行いました。2日目には、(株)オクトフォースマネジメントから寺岡雅顕氏を外務講師として招き「事業性評価とソリューションの提供」について研修を行いました。今回の会議は今後の営業推進と各担当者の役割について認識の共有を図る良い機会となりました。



▲合同担当者会議の様子



▲寺岡雅顕氏による研修

渉外係育成研修

〈1回目〉 6月 9日(土)・7月12日(木)
〈2回目〉 8月25日(土)・9月13日(木)

渉外担当者のスキルアップによりお客様との深い信頼関係を築くことを目的に、北海道地区と東北地区に分けて渉外担当者の育成研修を行なっています。1回目は「ディスクロージャー誌の説明と活用」2回目は「融資契約と個人ローン」をテーマに、役職員が講師を務めて事例に基づいた研修を実施しています。今後も渉外担当者の育成研修を定期的に実施いたします。



▲育成研修の様子(北海道地区)

行事案内

10/ 2(火) 岩手出張所・組合員ゴルフ大会(きたかみカントリークラブ)

10/ 4(木) 東北地区・組合員ゴルフ大会(東蔵王ゴルフ倶楽部)

10/25(木) 金剛山歌劇団・函館公演(北斗市総合文化センター かなでる)

10/27(土) 金剛山歌劇団・札幌公演(札幌市教育文化会館 大ホール)

11/ 4(日)~11/ 8(木) 東北地区組合員 韓国旅行

11/ 5(月)~11/ 9(金) 北海道地区組合員 韓国旅行

詳しくは最寄りの店舗にお問い合わせください

ウリ信用組合

☎ (011) 218-3000 FAX (011) 218-3100

■編集・発行 ウリ信用組合 業務部
〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目4-70
gyoumubu@urishinkumi.com
http://www.urishinkumi.com